総合的な 学習の時間

ボランティア

"障害者と関わる"ガイドブック

~地域で共に生きる子どもを育むために~

多世代交流

インターンシップ

HPでも 閲覧可





川崎市社会福祉協議会





目 次

ſ	はじめに	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	P.	2
														~

- 2 障害者施設について・・・・・P.3
- 3 プログラム例・・・・・・・P.4~
- 4 打合せの流れ・・・・・・P.8~
- 5 受入れ施設一覧・・・・・・P.10~
- 6 福祉教育の相談窓口について・・・P.55
- 7 学習申込書・報告書・・・・・P.56~



しはじめに

本冊子は、2019 年に発行した"高齢者と関わるガイドブック"の 障害者編として、"障害者と関わる"魅力・意義とは何かを伝えていく 啓発活動の一環として作成いたしました。

"障害者と関わる"時間を学習の中に取り入れていただき、本冊子を各学校での探究活動や調べ学習、インターンシップ等を計画する際にぜひご活用ください。この学びをとおして、地域に暮らす全ての人が暮らしやすい社会を築くためにどうしたらよいかを考えるきっかけとなれば幸いです。

平成28年7月26日、障害者支援施設である県立「津久井やまゆり園」において、 大変痛ましい事件が発生しました。

神奈川県は、このような事件が二度と繰り返されないよう、ともに生きる社会の実現をめざし、平成28年10月14日に「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めました。

ともに生きる社会かながわ憲章

~この悲しみを力に、ともに生きる社会を実現します~

- 一 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- ー 私たちは、誰もがその人らし〈暮らすことのできる地域社会を実現します
- ー 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 一 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

2

障害者施設について

名称	概要
障害者支援施設(入所) *施設入所支援	施設に入所する障害者に対し、主として夜間 において入浴、排泄、食事などの生活に必要な 介護サービスの提供、支援を行います。
障害者支援施設(通所) *生活介護	常に介護を必要とする方に対し、主に昼間に 必要な介護サービスや食事提供、創作・生産活 動などの機会を提供します。また、生活相談や 助言など日常生活上の支援を行います。
グループホーム *共同生活援助	主として夜間において、地域での共同生活を 営む住居において相談、入浴、排泄、食事の介 護、その他必要な日常生活上の援助を行いま す。
障害者相談支援センター	障害のある方が、地域で安心して暮らすことができるよう、地域の関係機関と連携しながら、障害のある方やそのご家族などの相談を 受け、支援を行います。
身体障害者福祉センター	在宅障害者の福祉の増進に関する各種相談・ 指導事業を行う地域利用施設です。

※本冊子に掲載されている施設に ついて記載していますが、上記以外にも 障害者施設と呼ばれるものがあります。





3) プログラム例

(障害者との関わりを通して取組んでいるプログラム例を紹介)

テーマ①

「聴覚・視覚障害があるってどういうこと?」 ··· P.5

(例)総合的な学習(探究)の時間、 小学校 | ・2年生の生活や道徳

テーマ②

「車椅子で見えるいつもとは違う学校や町の景色」 · · · P.6

(例) 総合的な学習の時間、

小学校3・4年生の国語や社会



テーマ3

「地域には様々な人が生活していることを知る」 · · · P.7

(例)総合的な学習の時間、

小学校5・6年生の社会









※代表的なプログラム例であり、対象の児童生徒や地域特性によって内容を変更する必要があります。取り組みたい内容については各施設へご相談ください。

テーマ ①「聴覚・視覚障害があるってどういうこと?」

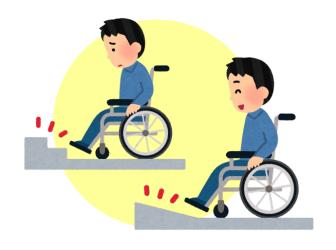
	・障害に対する理解を深め、相手を思いやる気持ちや他者
	を理解しようとする気持ちを養うことができる。
	・聴覚、視覚障害への理解を深め、困りごとに対するサポ
ねらい	ートはどのようなことがあるか。自分たちにもできるこ
14 9 V	とを考える。
	・将来の地域社会の担い手になる子どもに対し、お互いが
	助け合いながら生活していく必要性を、伝えることが
	できる。
	(事前学習)
	・障害について考える。
	・聴こえない、見えないと困ることについて、具体的に考
	えてみる。
	・手話、点字について学ぶ
	<mark>(体験学習)</mark>
内 容	・手話、点字体験
	・ゲストティーチャー(障害当事者)からのお話
	<mark>(事後学習)</mark>
	・グループワークや感想文で普段の暮らしでの障害者への
	気付きや配慮等を考え行動する。
	・学習発表会に関係者を招待し、今回の学習で気付いたこ
	とや感じたことを発表する
	・障害者疑似体験やプログラムの学習で終わるのではなく、
留意事項	日常生活の中でどのような声掛けや気配りが必要なのか、
田心于久	障害当事者と共に考えることで障害者への理解を深める
	ことを目的とする。





テーマ ②「車椅子で見えるいつもとは違う学校や町の景色」

	・いつも何気なく歩いている学校や町を車椅子に乗って
	出掛けてみると、今までとは違った景色を見ることが
	できる。
	・車椅子に乗っている障害者が町のどこに不便さを感じて
ねらい	いて、どんなところがバリアフリーで工夫されているの
	かを気付くことができる。
	・車椅子の操作方法や車椅子に乗っている方のお話を聞
	き、介助者や利用者の気持ちについて理解し、自分たちに
	できること、行動するきっかけ作りをする。
	(事前学習)
	・車椅子に乗っている障害者や障害者と関わっている施設
	職員の講話
	・車椅子の操作方法や種類等について調べる
	(体験学習)
内容	・学校内外で車椅子体験
rj E	・ゲストティーチャー(障害当事者)と一緒に出掛けてみる
	<mark>(事後学習)</mark>
	・車椅子体験で気づいたことや感じたことを模造紙や自分
	の地域のマップに書き込む。
	・車椅子に乗っている障害者を含む他者への気付きや配慮
	等を考え行動する。
	・車椅子の操作方法や大変さを学ぶだけでなく、移動に制
留意事項	約がある方への理解を深め、「他人事」ではなく「自分事」
m los T X	として身近に捉えられるようにすることを目的とする。





テーマ ③「地域には様々な人が生活していることを知る」

・20人に 人以上が障害者と言われており、障害者について正しい知識と理解を持ち、地域で共に生きる意識の醸成を図る。 ・地域には様々な人が助け合って生活していることを知り、誰もが安心して暮らすことができるようにするにはどうすればよいのか考える機会とする。 (事前学習) ・自分たちの周りの地域にはどんな人たちが生活しているか調べる (体験学習) ・パラスポーツやボッチャ等の体験を一緒にする・障害者施設の方に話を聞く ・障害当事者、家族会に話を聞く (事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話し合う・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や文化祭等で発表の場の設定 ・なかなか関わることの少ない障害者について「怖い」		
どうすればよいのか考える機会とする。 (事前学習) ・自分たちの周りの地域にはどんな人たちが生活している か調べる (体験学習) ・パラスポーツやボッチャ等の体験を一緒にする ・障害者施設の方に話を聞く ・障害当事者、家族会に話を聞く (事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解 し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話 し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や 文化祭等で発表の場の設定	ねらい	て正しい知識と理解を持ち、地域で共に生きる意識の醸成を図る。 ・地域には様々な人が助け合って生活していることを知
(事前学習) ・自分たちの周りの地域にはどんな人たちが生活しているか調べる (体験学習) ・パラスポーツやボッチャ等の体験を一緒にする・障害者施設の方に話を聞く ・障害当事者、家族会に話を聞く (事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や文化祭等で発表の場の設定		
 ・自分たちの周りの地域にはどんな人たちが生活しているか調べる (体験学習) ・パラスポーツやボッチャ等の体験を一緒にする・障害者施設の方に話を聞く ・障害当事者、家族会に話を聞く (事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話し合う・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や文化祭等で発表の場の設定 		
か調べる		
(体験学習)		
・パラスポーツやボッチャ等の体験を一緒にする ・障害者施設の方に話を聞く ・障害当事者、家族会に話を聞く (事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や 文化祭等で発表の場の設定		
・障害者施設の方に話を聞く ・障害当事者、家族会に話を聞く (事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や文化祭等で発表の場の設定		
内容 ・障害当事者、家族会に話を聞く (事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や文化祭等で発表の場の設定		
(事後学習) ・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や文化祭等で発表の場の設定	ويني على	
・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解 し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話 し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や 文化祭等で発表の場の設定	内 谷	
し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話 し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や 文化祭等で発表の場の設定		
し合う ・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や 文化祭等で発表の場の設定		・同じ地域の中でみんな支え合って生きていることを理解
・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や 文化祭等で発表の場の設定		し、配慮が必要な方へ自分たちができることはなにか話
文化祭等で発表の場の設定		し合う
		・学習に関わってくれた方や地域の方に向けて、学芸会や
・なかなか関わることの少ない障害者について「怖い」		文化祭等で発表の場の設定
		・なかなか関わることの少ない障害者について「怖い」
「大変」「かわいそう」といったマイナスイメージを残す	57. 李 韦 - 玉	「大変」「かわいそう」といったマイナスイメージを残す
留意事項のではなく、相手を思いやる気持ちや他者を理解しよう	田息争垻	のではなく、相手を思いやる気持ちや他者を理解しよう
とする気持ちを養う。		とする気持ちを養う。





打合せの流れ check



□・・・先生 ○・・・子ども

ねらい・ねがい

(課題の設定)

- □「何について学ぶか、どのようなことができるよ うになるか」決まっていますか (育みたい具体的な資質・能力)
- □ 学年(学校)全体で共有できていますか
- □ 昨年と同じプログラム、同じ体験学習を企画 していませんか



2 – I

掲載施設へ 依頼・申込み ★申込書あり (P.56)

- □ 十分な準備期間はありますか(原則2ヶ月前)
- □ 単元計画(学習のねらい)や体験内容、体験 人数等は確認しましたか
- □ 施設は入居者の方が生活している居場所です



(2) - 2

事前学習 (情報の収集)

- □ 子どもたちが自主的・主体的に取り組める環境 を整えていますか
- □ 先生たちも事前体験・事前訪問していますか
- 個人で図書やパンフレット、コンピューター等 で調べる
- グループでの意見交換の中で自分の考えや他の 人との相違や疑問点をまとめる



		施設との最終打合せ
3		体験に道具が必要な場合は事前に借用、返却
体験	0	障害者との交流、車いす体験、手話・点字体験、
(情報の収集)		施設職員のお話等
	0	障害者や地域の方のお話を聞いて調べる



④ 整理・分析 ★報告書あり (P.57) □ 施設や講師の方への御礼・報告

- □ グループワークや感想文等で子どもたちが何を 考え、何を感じたのか、振り返りを基にした 学習を行いましょう
- これまでの学習内容を踏まえ、更なる気付きへ



5まとめ・表現

- □ 体験学習で終わることがないよう新たな課題を 設定しましょう
- 施設の方やゲストティーチャーへ学習の成果を 発信する



新たな課題の設定・取組みへ

- ※「どのような学習があるのか知りたい」「授業の組み立て方について困っている」等、福祉教育全般の相談については、社会福祉協議会までご相談ください。(P.55)
- ※ 申込書や報告書は必要に応じてご活用ください。

5

受入れ施設一覧

※受入れ施設一覧表の見方

各施設での依頼内容の受け入れ

○ → 受入可

△ → 内容によっては受入可

× → 受入不可

区	施	設名	₹	所在地	TEL	FAX	施設	体験	講師	交流会	掲載
							見学	受入	派遣		ページ
0	ı						0	0	Δ	×	
0	2										A
区	3										

【体験内容について】

各施設の詳細内容の

掲載ページ

①施設見学 ・・・ 施設内の見学

②体験受入 ・・・ 車イス体験、ボランティア体験、職業体験、

施設内での各種体験

③講師派遣 ・・・ 学校の授業などに講師 (ゲストティーチャー)

として施設職員を派遣

④交流会・・・・ 障害者との交流や、施設行事への参加、

学校で用意したプログラムを通じた各種交流

※施設ごとに依頼時期や受入内容、対象学年等が異なります。

また、リモートで学校と施設をつなぐプログラムもあります。

詳細については各施設の掲載ページをご参照ください。

受入れ施設一覧

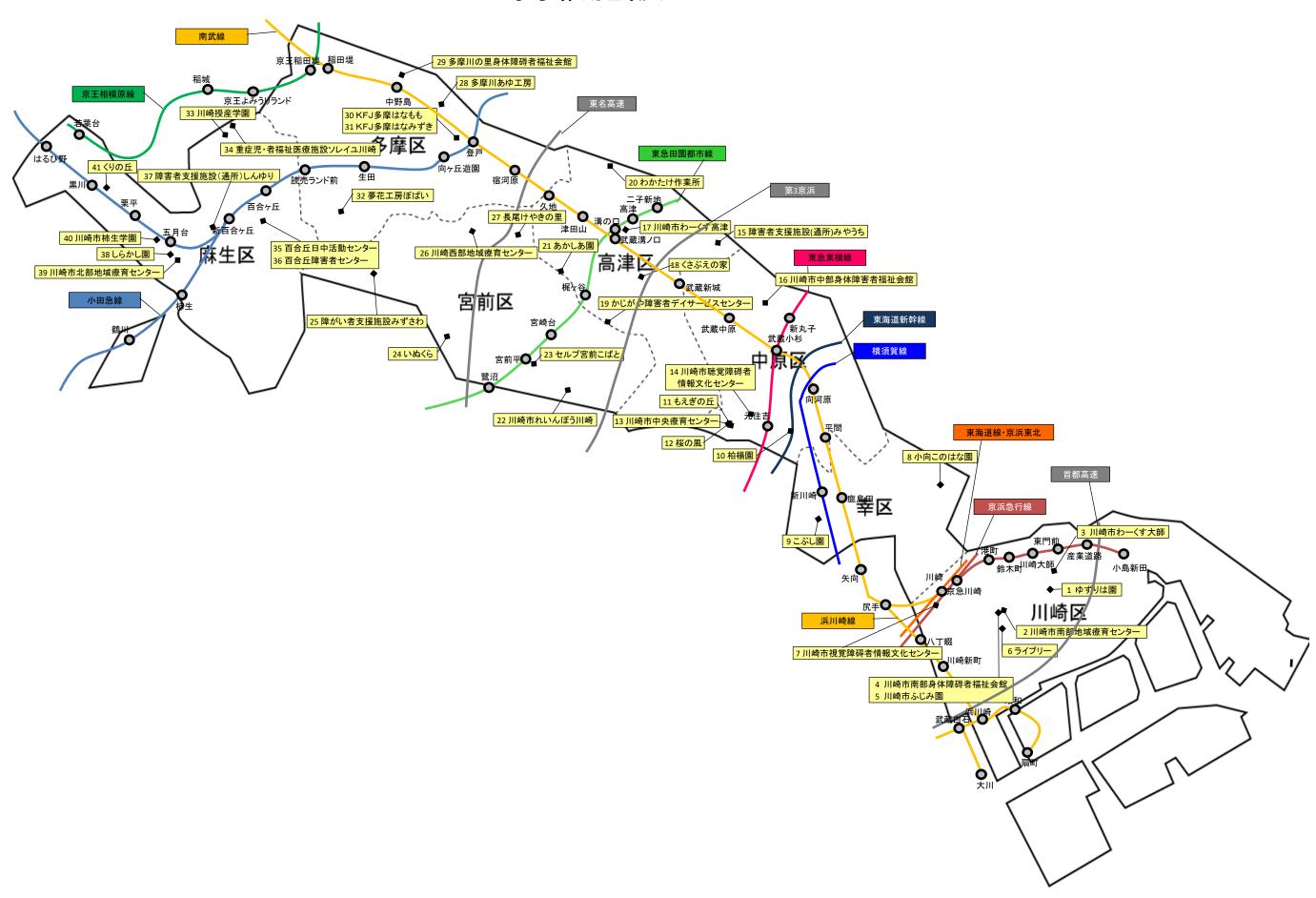
区		施 設 名	₹	所	在	地	TEL	FAX	施設 見学	体験 受入	講師派遣	交流会	掲載 ページ
	1	ゆずりは園	210-0803	川崎区川中	島2-1	5-15	287-2822	287-2833	0	0	×	×	14
	2	川崎市南部地域療育センター	210-0806	川崎区中島	3-3-	ı	211-3181	230-1945	0	×	0	Δ	15
	3	川崎市わーくす大師	210-0812	川崎区東門	前 -	1-6	277-5444	270-5944	0	0	0	×	16
川 崎 区	4	川崎市南部身体障害者福祉会館	210-0834	川崎区大島	1-8-	6	244-3971	244-3885	0	0	0	0	17
	5	川崎市ふじみ園	210-0834	川崎区大島	1-8-	6	244-3973	246-0941	0	×	×	×	18
	6	ライブリー	210-0837	川崎区渡田	1-15	-5	344-6085	344-6086	Δ	×	×	×	19
	7	川崎市視覚障害者情報文化センター	210-0026	川崎区堤根34-15。	ふれあいプ	ラザかわさき3階	222-1611	222-8105	0	×	0	×	20
幸	8	小向このはな園	212-0002	幸区小向仲	野町3	- 1	555-8430	555-8431	0	0	Δ	0	21
区	9	こぶし園	212-0054	幸区小倉80	04-15	5	599-8822	599-8823	0	0	Δ	×	22
	10	白楊園	211-0024	中原区西加	瀬10-	·3	422-0018	422-0290	0	0	×	0	23
	11	もえぎの丘	211-0035	中原区井田	3-14	-1	982-3731	982-3732	0	0	0	0	24
4	12	桜の風	211-0035	中原区井田	3-16	-1	920-9300	788-7968	0	×	0	Δ	25
中原区	13	川崎市中央療育センター	211-0035	中原区井田	3-16	-1	754-4559	788-9263	0	0	0	0	26
	14	川崎市聴覚障害者情報文化センター	211-0037	中原区井田	三舞町	14-16	798-8800	798-8805	0	×	×	×	27
	15	障害者支援施設(通所)みやうち	211-0051	中原区宮内	I-25	-1	740-2817	740-2819	0	0	×	0	28
	16	川崎市中部身体障害者福祉会館	211-0068	中原区小杉	御殿町	72-114	733-9675	733-9749	0	0	0	Δ	29
	17	川崎市わーくす高津	213-0001	高津区溝口	1-18	-16	844-2602	813-3266	0	0	Δ	×	30
占	18	くさぶえの家	213-0013	高津区末長	3-25	-8	888-6692	853-6901	0	0	0	0	31
高津区	19	かじがや障害者デイサービスセンター	213-0015	高津区梶ヶ谷	¥5-8-	-27	853-5166	853-6142	0	0	Δ	0	32
	20	わかたけ作業所	213-0032	高津区久地	2-15	-11	811-1900	811-1990	0	0	Δ	Δ	33
	21	あかしあ園	213-0034	高津区上作	延938	3-1	854-6644	854-6672	0	0	×	0	34
	22	川崎市れいんぼう川崎	216-0002	宮前区東有	馬5-8	3-10	888-8601	888-8849	Δ	×	0	×	35
	23	セルプ宮前こばと	216-0006	宮前区宮前	平1-8	3-12	855-9455	855-9454	0	0	0	0	36
宮前	24	いぬくら	216-0011	宮前区犬蔵	3-13	-15	976-6955	976-6981	0	0	0	0	37
区	25	障がい者支援施設みずさわ	216-0012	宮前区水沢	3-6-	50	978-3238	977-5184	Δ	Δ	×	Δ	38
	26	川崎西部地域療育センター	216-0022	宮前区平27	丁目6-	· I	865-2905	865-2955	0	Δ	Δ	×	39
	27	長尾けやきの里	216-0031	宮前区神木	本町2	-15-6	856-6811	856-6815	0	0	Δ	Δ	40
多麻	28	多摩川あゆ工房	214-0012	多摩区中野	島4-3	3-28	911-1315	911-0462	0	0	0	0	41
区	29	多摩川の里身体障害者福祉会館	214-0012	多摩区中野	島6-1	3-5	935-1359	935-1706	0	0	0	0	42

受入れ施設一覧

区		施設名	₹	所	在	地	TEL	FAX	施設 見学	体験 受入	講師派遣	交流会	掲載 ページ
多	30	KFJ多摩はなもも	214-0014	多摩区登戸 複合福祉施			930-3431	934-1165	0	0	0	0	43
摩区	31	KFJ多摩はなみずき	214-0014	多摩区登戸 複合福祉施			930-4571	934-1166	0	0	0	0	44
	32	夢花工房 ぽぱい	214-0036	多摩区南生	田4-1	2-5	976-6481	976-6481	0	0	Δ	Δ	45
	33	川崎授産学園	215-0001	麻生区細山	1209		954-5011	954-6463	0	0	0	0	46
	34	重症児・者福祉医療施設ソレイユ川崎	215-0001	麻生区細山	1203		959-3003	954-5581	0	0	Δ	Δ	47
	35	百合丘日中活動センター	215-0011	麻生区百合	丘2-8	-2	281-6141	959-2812	0	Δ	0	0	48
麻	36	百合丘障害者センター	215-0011	麻生区百合	丘2-8·	-2	281-6621	966-0282	0	×	Δ	×	49
生区	37	障害者支援施設(通所)しんゆり	215-0021	麻生区上麻	生3-2	2-12	952-5451	952-4507	0	0	Δ	Δ	50
_	38	しらかし園	215-0023	麻生区片平	5-24-	·1	988-5503	988-2025	0	0	Δ	0	51
	39	川崎市北部地域療育センター	215-0023	麻生区片平	5-26-	·1	988-3144	986-2082	0	0	0	×	52
	40	川崎市柿生学園	215-0025	麻生区五力	田2-2	0-10	987-1511	987-1510	0	0	×	×	53
	41	くりの丘	215-0032	麻生区栗木	台5-I	7-19	819-5410	819-5412	0	0	×	×	54



掲載施設マップ



ゆずりは園

郵便番号: 〒210-0803

住 所:川崎区川中島2-15-15

電話番号:044-287-2822 FAX: 044-287-2833

メール: ikuou-yuzuriha1991@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

ゆずりは園では知的に障害を持った方を対象にしており、建物が3フロアに分かれた構造になっておりますので、それぞれのフロア毎に障害特性に配慮した支援を行っております。午前中はパン製造や販売、自主製品作り、自立課題など利用者の能力に応じた作業種の提供を行っております。

午後は各グループに分かれてドライブやカラオケ、散歩など曜日によって内容は変わりますが、希望する内容に参加することができます。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~11時30 分 【午後】 13時30分~15 時	小学校~ 高校生 ※(少人数)	施設内見学·説明	×
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	AM・PM(半日) 体験内容によっ て応相談	小学校~ 高校生 ※(2~3名 程度)	作業体験 活動(レクリエー ション)体験	×
講師派遣	×						×
交流会	×						×
その他							
その他特記	事項						

川崎市南部地域療育センター

郵便番号: 〒210-0806

住 所:川崎区中島3-3-1

電話番号:044-211-3181 FAX:044-230-1945

メール: nanburyouiku@kfj.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

幸区・川崎区にお住いの、心身に発達に遅れや偏りのある、または何らかのご心配のある 乳幼児・学童を対象に、相談及び診断・評価、訓練・療育まで総合的で一貫したサービスを 行い、お子さんの健やかな成長・発達を促すお手伝いをします。

また、お子さんとご家族が家庭や地域で安心して過ごすことができるよう、地域の関係機関と連携して支援します。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※2時間以内	小学校~ 高校生	施設内見学	×
体験受入	×						
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~17時	小学校~ 高校生	福祉について 障害について 等	Δ
交流会	Δ	応相談	応相談	応相談	中学校~ 高校生	施設行事へのボ ランティア参加 等	×
その他							

その他特記事項

新型コロナ、感染症等の発生状況により受け入れ態勢が変わります。事前にご相談ください。

川崎市わ一くす大師

郵便番号:〒210-0812

住 所:川崎市川崎区東門前1-11-6

電話番号: 044-277-5444 FAX: 044-270-5944

メール:<u>daishi@denkikanagawa.or.jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 □FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

一般企業での就職をめざしている障害者や、施設内の仕事に頑張っている障害者が約50名通っている施設です。施設内では、部品の組み立てや箱折などの作業を通じて、働くために必要なスキルや、社会人として求められることなどを学んでいます。 毎年、施設利用者の30%~50%の障害者が就職を果たし、就職後も施設からの支援

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※1時間以内	中学生~ 高校生 ※(15人 以内)	施設内見学 概要説明	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や全日な ど 体験内容に よって応相談	中学生~ 高校生 ※(2人以 内)	施設内見学 概要説明 作業体験	Δ
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~17時	中学生〜 高校生 ※派遣は2 人まで	福祉について 障害について 障害者が働く こと等	0
交流会	×						
その他							
その他特記	事項						

川崎市南部身体障害者福祉会館

郵便番号: 〒210-0834

住 所:川崎市川崎区大島1-8-6

電話番号:044-244-3971 FAX:044-244-3885

メール: nanshinkan@kfj.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市南部身体障害者福祉会館は、富士見公園の前にあり、木々の緑に映えている建物です。昭和59年に開設され以来、地域の方へボランティア活動の推進、障害者団体活動の活性化、小学生への社会福祉教室や社会人への入門講習会開催など取り組んできました。

また、会館内には在宅障害者の方が通う作業室飛行船(生活介護事業所)も運営しています。利用者の皆さんと手作りマットやアクセサリー、布マスクを制作しています。その他レクリエーション外出、季節に応じた行事やおいしい給食で楽しく日課を過ごしています。

ロビーには福祉に関するパンフレット、各機関紙、イベントなどのチラシを置いておりますのでお気軽に 来館ください。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	午前 10:00~11:00 午後 13:30~14:30	小学校低学 年~高校	施設内見学	0
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	午前 10:00~11:30 午後 13:30~14:30	小学校低学 年~高校	ボランティア体験	0
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	午前 10:00~11:30 午後 13:00~15:00	小学校低学 年~高校	手話・点字・車 椅子体験	Δ
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	午前 10:00~11:30 午後 13:30~14:30	小学校低学 年~高校	ボッチャ オセロゲーム等	
その他							

その他特記事項

感染対策のため、ご依頼に充分お答えできない場合もございますがご了承ください。

川崎市ふじみ園

郵便番号: 〒210-0834

住 所:川崎市川崎区大島1丁目8番6号

電話番号:044-244-3973 FAX:044-246-0941

メール:fujimi@kfj.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

昭和61年4月1日開所。指定障害福祉サービス(生活介護・就労継続支援B型)事業を実施。

生活介護(定員50名)・・・日常生活を営む上で支援が必要な利用者に、軽作業などそれぞれのニーズや関心のあることに基づいたプログラムを提供しています。

就労継続支援B型(定員10名)・・・一般事業所に就労が困難な利用者に、作業等の活動機会を提供して工賃を保障しています。一人ひとりのニーズに応じた情報提供を行い、就労・地域生活を聞き某する利用者には関連機関と連携して支援しています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	時期 応相談 曜日 月〜金	午前中 10時 ~11時半 午後 13時半 ~15時	小学生~高 校生(数名)	施設見学	×
体験受入	×						
講師派遣	×						
交流会	×						
その他							

その他特記事項

ライブリー

郵便番号: 〒210-6085

所:川崎市川崎区渡田1-15-5

電話番号: 044-344-6085 FAX: 044-344-6087

メール: <u>live@tomokawasaki.or.jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

ライブリーは障害者およびその家族の地域生活を支援することを目的に運営されています。その一つとし て障害者を支援する家族の方の病気や緊急な用事、又は介護疲れなどの場合に、障害者を日中、夜間 預かるショートステイを行っております。夜間のベッド数は10床あります。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	Δ	随時	要応談	要応談	要応談	要応談	×
体験受入	×	I	I	1	1	1	-
講師派遣	×	_					_
交流会	×	_	_	_	_	_	_
その他	車頂						

その他特記事項

川崎市視覚障害者情報文化センター

郵便番号: 〒210-0026

住 所:神奈川県川崎市川崎区堤根34-15 ふれあいプラザかわさき

電話番号: 044-222-1611 FAX: 044-222-8105

メール: <u>kawasaki-icc@kawasaki-icc.jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 □FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市視覚障害者情報文化センターは、見えにくさにより不便さを感じている方が、日常生活をより豊かに暮らすことができるよう、様々なサービスを提供しています。歩行・パソコンなどの各種訓練、点字図書・録音図書の貸出、便利なグッズの斡旋と販売を行っているほか、各種イベント(ヨガ教室、音声解説付きDVD映画体験上映会、音楽コンサートなど)を開催しています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	2週間前	火曜~金曜	午前10時~12 時(2時間以内) 午後14時~16 時(2時間以内)	小学生~高 校生 20名以内/ 回	視覚障害体験 当センターのサー ビスについて	Δ
体験受入	×						
講師派遣	0	2ヵ月前	火曜~金曜	9時~17時	小学生~高 校生	視覚障害につい て 白杖体験など	×
交流会	×						
その他							

その他特記事項

障害者の通所・入所施設ではありませんので、体験受入、交流会の開催は行っておりません。

小向このはな園

郵便番号: 〒212-0002

住 所:川崎市幸区小向仲野町3-1

電話番号:044-555-8430 FAX: 044-555-8431

メール: ikuou-konohana2015@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

平成27年4月に開所した、比較的新しい施設です。

知的に障害を持つ方が通われており、午前中はリネン製品のたたみ作業や、地域の皆様から提供して頂いたアルミ缶を洗浄し圧縮して納品する作業を主に行っています。午後はウォーキング等の運動プログラムの他、創作活動やレクリエーションを楽しむ活動、また園芸活動として野菜を育てて収穫し調理をして旬の味覚を味わう活動も始まりました。興味をお持ちの方、見学だけでも歓迎です。お気軽にご連絡ください。お待ちしています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	月~金曜日	10:00~11:3 013:30~15: 00	小学生~高校生 (1回5名程度)	施設内見学·説明	Δ
体験受入	0	応相談	月~金曜日	半日or全日など 内容により応相 談	小学生~高校生 (1回5名程度)	ボランティア体験 レク活動 作業体験 等	×
講師派遣	Δ	応相談	月~金曜日	9:00~12:00 13:00~17:0 0	小学校~ 高等学校 (1~2名派遣)	「障害福祉につい て」「障害について」 「障害者施設に ついて」等	Δ
交流会	0	応相談	月~金曜日	応相談	小学生~高校生 内容により応相 談	施設行事への参加 別用者との交流等	×
その他				- = J		h)() + d () (*.	

その他特記事項 ・感染症刈策のにめ、上記内容を変更する可能性もありますのでこう承くたさい。

・「川崎駅ラゾーナ広場バスのりば」より、川崎市営バス・東急バス「御幸公園」下車 徒歩3分 川崎総合科学高校隣り

こぶし園

郵便番号: 〒212-0054

住 所:川崎市幸区小倉3丁目14番17号

電話番号:044-599-8822 FAX: 044-599-0023

メール: ikuou-kobushi1990@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

地域の皆様の支えもあり、こぶし園も今年で設立30周年を迎えることができました。

こぶし園では主に障がいの重い方が通所され、創作活動やレクリエーション、リハビリ、入浴、地域の資源を活用した買い物などを行い、日課を過ごしております。

また近隣の理容室の方が来園したヘアカットやアートフラワーの先生によるサークル活動、地区社協の協力のもとボランティアの受け入れなどを行っております。こぶし園ふれあい祭りも毎年行っており、地域の方に向けた福祉の啓蒙イベントとして盛り上がりをみせております。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時半~12時 【午後】 13時半~14時半	高校生以上	施設内見学	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時半~12時 【午後】 13時半~15時半	高校生以上	日中活動におけ るボランティア体 験	Δ
講師派遣	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時半~12時 【午後】 13時半~16時半	高校生以上	車いす乗車の基 本知識と実践	×
交流会	×						×
その他							

その他特記事項

新型コロナウイルス感染状況を鑑みてイベントやボランティア等の受け入れについて変更をする場合がございます。まずはお気軽に、ご相談下さい。

白楊園

郵便番号: 〒211-0024

住 所:川崎市中原区西加瀬10番3号

電話番号:044-422-0018 FAX: 044-422-0290

メール: ikuou-hakuyou1986@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

昭和61年4月開所した通所施設です。障害のある方が活動をしている施設です。

生産活動は主にクリーニングの仕事をしています。利用者の方への健康対策として運動の活動にも取り組んでいます。

施設に通っている利用者は気さくで、おしゃべりが好きな方が方が多くいらっしゃいます。

来客の多い施設のため、職員、利用者ともに見学・体験はたくさん経験しています。

施設でのさまざまな活動を通じて、楽しく交流ができると思います。

楽しい時間を一緒に過ごせばと思います。お待ちしております。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~15時 ※1時間程度	小学校〜 高校生 ※(1回に つき10人 以内)	施設内見学	×
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や全日な ど 体験内容に よって応相談	小学校〜 高校生 ※(1回に つき2人以 内)	日中活動(生 産・健康・余 暇)体験	×
講師派遣	×						×
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~15時 ※1時間程度	小学校〜 高校生 ※(1回に つき10人 以内)	利用者との交 流 施設行事への 参加 等	×
その他特記						希望に応じて 内容を一緒に 検討	×

その他特記事項

もえぎの丘

郵便番号:〒211-0035

住 所:川崎市中原区井田3-14-1

電話番号:044-982-3731 FAX:044-982-3732

メール: moegi-seiwa@wind.ocn.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

もえぎの丘は、平成27年4月1日に川崎市中原区井田に開設しました。障害をお持ちの方が充実した日中を過ごすための生活介護の施設です。"もえぎ"とは、芽が出て成長をはじめる。また、若葉が芽吹きはじめた木を表します。特別支援学校の卒業生にとって、それ以外の方にとっても、もえぎの丘との出会いが新たなる希望のスタートとなることを願って名づけました。もえぎの丘の理念は、利用者個々の思い・医師・意見を最大限に尊重し、一人ひとりの意見を形にするため、利用者に対しきちんと説明をし、納得・同意のうえで行動できるように支援します。

また、利用者自ら考え、言葉や行動に表す力を大切にし、個々の望む自立や自己実現を目指します。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~11時30分 【午後】 13時30分~15時	小学校~ ※5人~10人	施設内見学 概要説明等	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~11時30分 【午後】 13時30分~15時	小学校~ ※5人~10人	作業内容体験 職場体験等	Δ
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~17時	小学校〜 派遣は1人 〜	障害者施設 福祉・障害 について等	Δ
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~11時30分 【午後】 13時30分~15時	小学校~ ※5人~10人	利用者との交流 施設行事への参 加等	Δ
その他						希望に応じて 内容を検討し ます	

その他特記事項

障害者支援施設や障害特性、福祉に関する内容についてお話しさせていただきます。学生だけでなく、担当の先生などにも説明可能なので、お気軽にご相談ください。冬季期間については、感染症予防の観点から来所はご遠慮いただいております。

障害者支援施設 桜の風

郵便番号:〒211-0035

住 所:川崎市中原区井田3-16-1

電話番号:044-920-9300 FAX:044-788-7967

メール: ikuou-sakura@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

どんなに障がいが重くても、住み慣れた地域、住み慣れた場所で暮らし続けたいと思うのはあたり前のことです。これをノーマライゼーションと言います。でも、一緒に暮らしていた親との関係がこじれて介護が受けられなくなったり、親も病気になったり、高齢化して動けなくなったりします。そんな時、障がいのある方が、しばらくの間福祉施設に入所して生活し、もう一度住み慣れた地域で暮らせるように応援しています。地域の暮しはグループホームなどに変わることもありますが少しでも早くあたり前の暮しができるように、ノーマライゼーションの実現を日々の暮らしの中で実践しています。この施設は、川崎市の指定管理事業施設として2013年に開設しました。運営は社会福祉法人の育桜福祉会と川崎聖風福祉会の共同事業体で行い、対象は18歳以上で知的、身体、精神の重度の障がいがある方です。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時30分~ 15:時30分	小学生~ 高校生 ※20人以 内	施設内見学	Δ
体験受入	×						
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~17時	小学生~ 高校生	障がいがあってもあ たり前に暮らすこと	Δ
交流会	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~17時	小学生~ 高校生 ※5人以内	利用者との交流	×
その他							

その他特記事項

新型コロナウイルス及びインフルエンザ等の感染症の懸念が大きい時期の見学は ご遠慮していただきます。

川崎市中央療育センター

郵便番号: 〒211-0035

住 所:川崎市中原区井田3-16-1

電話番号:044-754-4559 FAX:044-788-9263

メール: kawasaki-chubu@douaikai.com

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市中央療育センターは高津区・中原区の0歳から18歳までの発達に気になる点や課題のあるお子さんとそのご家族が、安定した家庭生活・地域生活を過ごせるよう支援させていただく施設です。お子さんの成長や特徴を診察や各種検査・評価で確認しながら必要な支援を提供させていただいています。入所も併設しており、入所については川崎市全てを対象とし、児童相談所や見守り支援センター・相談支援事業所など、関係機関と連携して必要なお子さんに生活支援や短期入所支援を提供させていただいています。

地域全体で子育てや子育ちを行えるよう、専門機関として関係機関の支援もさせていただいています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	·時期 応相談 ·曜日 応相談	9時~17時 ※2時間程度	中学生~ 高校生 (10名程度)	施設内見学 施設紹介	0
体験受入	0	応相談	·時期 応相談 ·曜日 応相談	体験内容により応相談	中学生~ 高校生 (数名)	職業体験等	Δ
講師派遣	0	応相談	·時期 応相談 ·曜日 応相談	9時~17時 ※2時間程度	中学生~ 高校生	発達について 障害福祉につい て 障害について 共に生きる 等	0
交流会	0	応相談	·時期 応相談 ·曜日 応相談	内容により 応相談	中学生~ 高校生 (内容により 応相談)	施設行事への参加	0
その他							

その他特記事項

入所施設もありますが、基本通所にて対応させていただきます。

川崎市聴覚障害者情報文化センター

郵便番号: 〒211-0037

住 所:川崎市中原区井田三舞町14-16

電話番号:044-798-8800 FAX: 044-798-8805

メール: kawasaki-joubun@kanagawa-wad.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX □メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市聴覚障害者情報文化センターは、聴覚障害者にとって必要な情報を提供するとともに、聴覚障害者の文化活動や社会活動等を支援し、聴覚障害者の福祉の増進を図ることを目的として平成12年(2000年)1月4日にオープンしました。

専門職員が聴覚障害者の困りごとの相談を受けたり、手話通訳者・要約筆記者の養成・研修、派遣などを行っています。また、手話・字幕付きのDVDや聴覚障害関連のDVDのライブラリーもあり、貸出も行っています。

建物の中には、当事者団体および関係団体の事務所が入っており、聴覚障害者の仲間づくり・情報を 交換する場としても重要な役割を担っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 火~土	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~17時	小学校~ 高校生 ※(15人以 内)	施設内見学 聴覚障害者理 解のためのミニ講 座	×
体験受入	×						×
講師派遣	×						×
交流会	×						×
その他							

その他特記事項

内容については、学校側のご希望をお聞きしながら調整できます。(実施例: DVDの視聴、当事者との交流、手話についての講座など)

障害者支援施設(通所)みやうち

郵便番号: 〒211-0051

住 所:川崎市中原区宮内1-25-1

電話番号:044-740-2817 FAX:044-740-2819

メール:mi2003tk@t04.itscom.net

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(事前連絡のうえ来所相談も可)

施設のPR

科学と音楽の町「川崎市」のほぼ中央に位置し、多摩川を挟んで東京都世田谷区の向かいにあります。近くには等々力緑地があり、四季の移ろいを身近に感じられ、また、川崎フロンターレのホームグラウンドでもあります。高齢者施設と障害者支援施設が合築となっているのが特徴的な、明るく広々ゆったりした施設です。

みなさんの絶え間ない笑顔をたいせつに、一人ひとりに適した個別支援計画に基づき、利用される方が その人らしく生きるための支援を行っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10:45~11:45 【午後】 13:30~14:30 ※1時間以内	小学校~ 高校生 (原則、5人 以内)	施設概要説明、 施設内見学	
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】	10:45~15:30	小学校~ 高校生 (1~2人)	作業体験、 活動体験	
			月~金	9:00 ~ 17:30	高校生 (1~2人)	ボランティア体験	
講師派遣	×						
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	10:45~15:30で 応相談	小学校~ 高校生	施設外開催 (当施設から利用 者数名が、現地 へ赴く)	
その他							

その他特記事項

感染症対策期間のため施設来所に際しては細心の注意と配慮をお願いいたします。

川崎市中部身体障害者福祉会館

郵便番号: 〒211-0068

住 所:川崎市中原区小杉御殿町2丁目114-1

電話番号:044-733-9675 FAX:044-733-9676

メール:tsfk@nifty.com

施設への連絡手段: ■電話 □FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

中部身体障害者福祉会館(中身館)は、川崎市より指定管理者制度による指定を受け、公益財団法人川崎市身体障害者協会が運営する施設です。1階は、身体障害のある方が通う作業室と事務室、2階は、障害のある方やボランティア団体などが利用する会議室などがあります。

会館では、障害のある方やボランティア団体の協力で、手話や音声訳などの講習会を定期的に開催しているほか、地域の人と会館利用者との交流や障害福祉の普及・啓発のため、コミュニティ・カフェ(月2回)や福祉講座(年1~2回)、中身館フェスティバル(毎年6月)を開催しています。

作業室では、日中、約20名の利用者が、支援を受けながら、色々な作業や余暇活動(レクリエーション)を楽しんだり、仕事に取り組んでいます。明るくアットホームな施設です。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】月~金		小学生~ 高校生	施設内見学	×
体験受入	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】月~金		小学生~ 高校生	車いす体験 ボランティア体験 職業体験 等	×
講師派遣	0	1か月前	【時期】応相談 【曜日】月~金		小学生~ 高校生	身体障害者の福 祉について 身体障害者福 祉会館について	Δ
交流会	Δ	応相談	【時期】応相談 【曜日】月~金		小学生~ 高校生	・利用者との交流 ・レクリエーション への参加 ・施設行事への 参加	×
その他							

その他特記事項

障害福祉関係であれば、どなたでも会館を利用できます。 感染症対策のため、多人数での来館はご遠慮ください。

川崎市わ一くす高津

郵便番号: 〒213-0001

住 所:高津区溝口1-18-16

電話番号:844-2602 FAX:813-3266

メール: ikuou-takatsu2008@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市わ一くす高津は、就労継続支援B型事業所で、溝の口駅から徒歩5分の 北部身体障害者福祉会館内にあります。

ここでは、知的障害の方々が、運搬用のクッション材を作ったり、電球の加工を 行ったり、領収書を仕訳したり、工賃(給料)をもらうために、作業(仕事)を頑張っ ています。

行事は、少人数での外出活動や年1回の全体外出、忘年会などを行っています。 興味がある方はぜひ、一度ご見学ください。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】月~金	【午前】10時~ 12時 【午後】13時~ 15時	どなたでも	施設内見学	×
体験受入	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】月~金	【午前】10時~ 12時 【午後】13時~ 16時	どなたでも	作業体験	×
講師派遣	Δ	応相談	【時期】応相談 【曜日】月~金	【午前】10時~ 12時 【午後】13時~ 17時	どなたでも	事業所の説明	×
交流会	×						
その他							

その他特記事項

感染拡大予防のため施設見学及び体験受入は少人数、短時間とさせていただきます。

くさぶえの家

郵便番号:〒213-0013

住 所:高津区末長3-25-8

電話番号:044-888-6692 FAX: 044-853-6901

メール: <u>kusabue@kfj.ne.jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市くさぶえの家は、社会福祉法人川崎市社会福祉事業団が平成元年7月から運営します自閉症の方が通う施設です。 自閉症は『社会性や相互交渉の障害』『コミュニケーション機能の障害』 『活動と興味の範囲の著しい局限性』といった3つの特徴を有していますが、私達はこの特徴を理解した上で、地域での自立した生活が継続できるように、提供するプログラムや生活習慣の獲得に、専門施設ならではの手法を持って日々支援をしています。

自閉症のことを学びませんか?魅力ある彼らと交流をしてみませんか?お気軽にお問い合わせください。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時30分~15時 ※2時間以内	中学生~ 高校生 ※人数 応相談	施設内見学	
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や全日など 体験内容によっ て応相談	中学生~ 高校生 ※人数 応相談	ボランティア体験 職業体験 など	
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~17時	小学生~ 高校生 ※派遣は3 人まで	福祉について 障害について 障害者施設につ いて など	
交流会	0	応相談	【時期】 秋口 【曜日】 日曜日	10~ 14時	中学生~ 高校生 ※(20人以 内)	施設行事への参加	
その他						希望に応じて 内容を一緒に 検討	

その他特記事項

福祉や障害についてお話させていただきます。学生だけでなく、担当の先生への説明も可能なのでお気軽にご相談ください。

かじがや障害者デイサービスセンター

郵便番号: 〒213-0015

住 所:高津区梶ヶ谷5-8-27

電話番号:044-853-5166 FAX: 044-853-6142

メール: kajigaya@kfj.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX ■メール □その他(来所相談も可)



がやちゃん

施設のPR

令和2年5月で開所28年目を迎え、3月には内装改修工事も終わりピカピカにリニューアルしました。 施設のマスコットキャラクター「アリエール・がやちゃん」はみんなの人気者です。

定員は25名。一人ひとりの尊厳と個性を大切にしたサービスの提供に努めています。重度心身障害者の方々も「健康に安心して楽しく」をモットーに、「楽しかった」「また明日も来たい」と思っていただけるよう、多種多様な日課プログラムの提供と健康管理、専門性の高い丁寧な支援を実践しています。住み慣れた地域の中で「生き生き」と生活が送れるよう全力でサポートします!

川崎市社会福祉事業団ホームページの「かじがや通信」では、月1回の行事の様子がご覧頂けます。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~15時 ※2時間以内	小学校~ 高校生 ※(20人以 内)	施設内見学	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	体験内容によって応相談	小学校~ 高校生 ※(応相談)	車いす体験 ボランティア体験 職業体験 等	Δ
講師派遣	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	内容によって応相談	小学校~ 高校生 ※派遣は2 人まで	福祉について 障害について 障害者施設につ いて 等	Δ
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	内容によって応相談	小学校~ 高校生 ※(応相談)	利用者との交流 施設行事への参加等	Δ
その他							

その他特記事項

現在、新型コロナウィルス感染予防対策の観点から、上記の提示内容を変更し、時間や人数・内容等は制限させていただいております。ご了承ください。

わかたけ作業所

郵便番号: 〒213-0032

住 所:高津区久地2丁目15番11号

電話番号:044-811-1900 FAX: 044-811-1990

メール: ikuou-wakatake1981@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

わかたけ作業所では、知的障害を持った方を対象にしており、総勢57名の方が通所しています。タオルを 畳む仕事、スイッチを組み立てる仕事、チョークを包装する仕事、ラインパウダー(運動会などで、グランド に線を引く粉)を梱包する仕事、ハンカチに刺繍で絵や名前などを入れる仕事です。

多摩川のすぐ近くなので、ウォーキングなどの運動も行っています。

とことん作業中心の「就労継続B型」、時折余暇的な活動もある「生活介護」に分かれて活動しています。 お昼は厨房でできたてのご飯を食べています。

ぜひとも一緒に作業や活動を行っていませんか?

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月〜金 (祝日除く)	【午前】 10時~11時半 【午後】 13時半~15時	小学生 ~高校生 (少人数)	施設内見学及び説明	×
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金 (祝日除く)	応相談	小学生 ~高校生 (少人数)	作業体験等	×
講師派遣	Δ	応相談	平日の日中	応相談	応相談	福祉について 障害について 障害者施設につ いて	×
交流会	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金 (祝日除〈)	【午前】 10時~11時半 【午後】 13時半~15時	小学生 ~高校生 (少人数)	利用者との交流	×
その他	×						
その他特記事項							

あかしあ園

郵便番号: 〒213-0013

住 所:川崎市高津区上作延938-1

電話番号: 044-854-6644 FAX: 044-854-6672

メール:

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

あかしあ園は、定員40名の生活介護事業所です。知的障害を持つ成人の方に日々の社会活動の場を提供し、日常生活活動を通して、利用者の地域生活を支援することを目的としています。障害者福祉について多くの方に知っていただくために、実習や見学等積極的に受け入れています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	1ヵ月前	【時期】 通年 【曜日】 平日	【午前】 10:30~11:30 【午後】 13:30~14:30 ※1時間以内	小学生 から (人数応相談)	見学	×
体験受入	0	3ヵ月前	【時期】 通年 【曜日】 平日	【午前】 10:00~12:00 【午後】 12:00~16:00 ※1時間から1日	小学生 から (人数応相談)	・職業体験 ・介護等体験 ・作業体験 ・ボラ体験	×
講師派遣	×						×
交流会	0	3ヵ月前	【時期】 通年 【曜日】 平日	【午前】 10:00~12:00 【午後】 12:00~16:00 ※1時間から1日	小学生 から (人数応相談)	・音楽、演奏会 ・施設行事への 参加	×
福祉実習	0	~半年前	【時期】 通年 【曜日】 平日	8:30~17:00	高校生 から	福祉実習	×
その他特記事項							

川崎市れんぼう川崎

郵便番号: 〒216-0002

住 所:川崎市宮前区東有馬5-8-10

電話番号:888-8601 FAX:888-8849

メール: reinbou@kfj.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市れんぼう川崎は地域リハビリテーションの基本理念に基づき、1996年4月に川崎市によって設置され、社会福祉法人川崎市社会福祉事業団が運営しています。施設入所機能と在宅支援機能により住み慣れた地域の社会資源を有機的に連携させるマネジメントを進め、個々のニーズに応じて必要な支援を提供しています。

各事業と定員:施設入所支援、生活介護60名。短期入所60名。 自立訓練(生活訓練14名)(機能訓練6名)在宅リハビリテーション事業を実施しています。地域に開かれた施設運営を行っていますが、施設入所支援事業においては、医療的な配慮を要する方もおり新型コロナ感染症対策を強化しているため、施設内への立ち入りを制限しています。ご理解をお願いいたします。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	Δ		準備検討中			動画で配信予定	Δ
体験受入	×						
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~16時	小学校~ 高校生	福祉について 障害について 障害者施設につ いて 等	0
交流会	×						
その他							

その他特記事項

新型コロナ感染症対策のため、見学や体験については中止させて頂いています。 福祉全般や障害者福祉についての講師派遣は可能な場合がありますので、ご相談 ください。

セルプ宮前こばと

郵便番号: 〒216-0006

住 所:川崎市宮前区宮前平1-8-12

電話番号:044-855-9455 FAX:044-855-9454

メール: f-minorikai@tobe-kobato.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

セルプ宮前こばとは"障がいをもつ仲間たち(利用者様)が宮前区の中で「暮らす」「働く」「楽しむ」ことのできる環境作りを進めるとともに老後まで安心して暮らせる"を理念に設立された社会福祉法人みのり会の事業所の一つです。

セルプ宮前こばとは知的障がいを持った方を対象に、現在39名に利用者さんが通所されている生活介護事業所です。日中活動として企業から受託した軽作業、散歩、ストレッチ、農園活動などを日中活動として行っています。

毎週木曜日には絵画の講師をお招きしての絵画活動も行っています。絵画活動にて利用者様が描かれた作品は、全国公募展などにも入選する方もおり、利用者様の作品を地域の方々に知っていただく展示も行っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	10時~15時	小学校~ 高校生	施設内見学	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	10時~15時	小学校~ 高校生	日中活動への参加 (軽作業や散 歩、農園活動等)	Δ
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	応相談	小学校~ 高校生	障がいについて	Δ
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	10時~15時	小学校~ 高校生	利用者との交流	Δ
その他							

いぬくら

郵便番号: 〒216-0011

住 所: 宮前区犬蔵3-13-15

電話番号:044-976-6955 FAX:044-976-6981

メール:関係機関にのみ公表しています。

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

障害福祉サービス事業 生活介護 定員 30名 の事業所です。現在、31名の方に利用していただいています。利用者の多くは、重度心身障害者の方で車いすを使用している方がほとんどです。送迎車は、軽自動車1台を含めて6台で、国道246号線以北の宮前区を活動範囲にしています。

開所以来、30年経過しようとする状況で、利用者・保護者の高齢化が大きな課題となっています。入浴(ミスト浴)支援、食事(通常食、ソフト食、ペースト食)、整形外科医、理学療法士による検診で身体状況の変化を確認しながら、日々の活動に反映させています。

日々の活動としては、音楽活動、創作活動(染色、季節に合わせた掲示物等)、レクリエーション等を 行っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~15時	小学校~ 社会人 ※(10人以 内)	施設内見学	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や全日など 体験内容によっ て応相談	小学校~ 社会人 ※(4人以 内)	ボランティア体験 職業体験 等	Δ
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 応相談	応相談 8:30~20:00	小学校~ 社会人 ※派遣は 1~2人まで	福祉について 障害について 障害者施設につ いて 等	Δ
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~14時半	小学校~ 社会人 ※(10人以 内)	利用者との交流 施設行事への参 加等	Δ
その他							

その他特記事項

・体験で食事を伴う場合は、事業所の提供する食事を喫食していただきます。実費として、650円を負担していただきます。

障がい者支援施設みずさわ

郵便番号: 〒216-0012

住 所:宮前区水沢3丁目6-50

電話番号:044-978-3238 FAX: 044-977-5184

メール: mizusawa@misasakai.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

障がい者支援施設みずさわは、重度の知的障害をお持ちの方が生活する施設です。障害といっても、利用者様の状態は様々で、その特性に合わせてエリア分けをし、専門性をもって支援できるように取り組みを行っています。現在は日中活動を充実させていくことができるよう、新しい活動への取り組みも行っています。利用者様が楽しく、充実した生活を送ることができるよう日々取り組みを行っています。

また、地域の方々と交流を持つため、近隣の小学校との交流行事や地域の集まりへの参加もしています。現在は新型コロナウイルスの影響で行えていませんが、毎年お祭りを行い地域の方にも多大なるご協力をいただいています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※1時間以内	小学校~ 高校生 ※(20人 以内)	施設内見学	Δ
体験受入	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※1時間以内	小学校~ 高校生 ※(10人 以内)	日中活動の体 験	×
講師派遣	×						
交流会	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※2時間以内	小学校~ 高校生 ※(20人 以内)	応相談	×
その他						内容等に関し ては応相談	

その他特記事項

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、受け入れ時期に関しては未定。

川崎西部地域療育センター

郵便番号:〒216-0022

住 所:川崎市宮前区平2-6-1

電話番号:865-2905 FAX:865-2955

メール: west.c.kawasaki@aoitori-net.com

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

乳幼児期から18歳までの発達の遅れや障害のあるお子さん、発達に不安のあるお子さんの診療、相談、療育支援、家族支援を行うセンターです。川崎市の4か所の地域療育センターの一つで、宮前区と、多摩区の一部にお住まいの方々へ、これらのサービスを提供しています。

また、地域の福祉、医療、教育の関係機関と連携した支援を行っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	〈時期〉 応相談 〈曜日〉 (火)以外	〈午後〉 14:30~16:00 ※60~90分	小学生~ 高校生 ※15人以内	施設内見学	×
体験受入	Δ	応相談	同上	同上	小学生~ 高校生 ※10人以内	車いす体験 教材の使い方 等	×
講師派遣	Δ	応相談	〈時期〉 応相談	〈午前〉 9:00~12:00 〈午後〉 13:00~16:00 ※90分程度	小学生~ 高校生	・障害について ・わかりやすいコ ミュニケーションに ついて 等	Δ
交流会	×						
その他	声 话						

長尾けやきの里

郵便番号: 〒216-0031

住 所:川崎市宮前区神木本町2-15-6

電話番号:044-856-6811 FAX:044-856-6815

メール: keyakinosato@nagaof.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

長尾けやきの里は、知的障がいや身体障がいのある方が通所されています。定員は50名です。 利用者さん一人ひとりに得意なこと、好きなこと、興味のあること、チャレンジしてみたいこと等があり、 焼き菓子、木工、陶芸、織物、畑、資源回収等のいろいろな作業の中から、基本的には自分がやりたい作業を選択して取り組まれています。作業の他にも、リハビリ的な活動(ウォーキングやストレッチ等)や、レクリエーション活動(音楽・ダンス・創作等)、お祭り等の行事にも参加され、元気に過ごされています。利用者さんの笑顔が絶えない明るい雰囲気の事業所です。

☆長尾けやきの里の最新情報はホームページやTwitterでも随時配信しています。 「長尾けやきの里」で検索、または右のQRコードよりご覧いただけます。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10:30~ 【午後】 13:30~	小学生~ 高校生 (人数応相談)	施設内見学	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10:30~ 【午後】 13:30~	小学生(高学年)~ 高校生 (人数応相談)	職業体験 等	Δ
講師派遣	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	9:00~16:0 0	小学生~	事業所説明 等	Δ
交流会	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10:30~ 【午後】 13:30~	小学生~ 高校生 (人数応相談)	・利用者との交 流 ・施設行事への 参加	×
その他							

- 内容や時期等について、まずは遠慮なくご相談ください。
- 感染症流行時期の見学や体験はご遠慮いただいております。

多摩川あゆ工房

郵便番号: 〒214-0012

住 所:川崎市多摩区中野島4-3-28

電話番号:044-911-1315 FAX: 044-911-0462

メール: ayu-kobo@giga.ocn.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

多摩川あゆ工房は社会福祉法人なごみ福祉会の運営する施設です。1994年4月に多摩川あゆ工房を開設。法人理念である「障害の有無にかかわらず地域でともに」を掲げ、活動してきました。18歳以上の障害のある方が学校卒業後の進路先の一つとして選択ができる施設です。日中活動の内容としては作業が中心になっています。手作りのクッキー、ケーキ作り、園芸や草刈り、下請けの部品組立やチラシ折りなど作業は幅広く行っています。作業だけでなく、楽しみや体力作りの一環で音楽や体操、ダンスなどを行う時間もあります。また地域参加として、区内や町内で行われるイベントには参加し、地域の方と直接ふれあえる機会を作っています。これからも利用者さんに選んでもらえるような良い施設作りを目指し、一人ひとりに社会参加ができる機会を作っていきます。そんな多摩川あゆ工房をぜひ見学にきて、実感してみてください。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0			10:15~12:00 13:15~15:00	小学生~ 高校生 15名前後	施設見学	Δ
体験受入	0		【時期】応相談 【曜日】月~金		小学生~ 高校生 派遣2名まで	作業体験 レクレーション体 験	×
講師派遣	0		【時期】応相談 【曜日】応相談	応相談	小学生~ 高校生 参加人数応 相談	福祉について 障害について 利用者工賃 等	0
交流会	0			10:15~12:00 13:15~15:00	小学生~ 高校生 10名前後	応相談	×
その他							

その他特記事項

新型コロナウイルスの感染防止のため、マスク着用と消毒にご協力ください。 見学などお申込みの際には、事前の打ち合わせの時間をいただく場合がありま す。

多摩川の里身体障害者福祉会館

郵便番号: 〒214-0012

住 所:川崎市多摩区中野島6-13-5

電話番号:044-935-1359 FAX: 044-935-1706

メール: tamasinkan@kfj.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

多摩川の里身体障害者福祉会館は、JR南武線中野島駅から徒歩5分の多摩川の近くにあり、特別養護老人ホームに併設しています。平成5年に開設されました。地域の障害者福祉団体やボランティア団体等に集会室や研修室等を活動場所として貸出したり、障害者福祉の啓発やボランティア育成を目的に各種福祉講座を開講しています。小学校に出張して福祉交流学習会の実施もしています。

また、在宅の障害者が通所する生活介護事業を運営しています。機能訓練や創作活動、レクリエーション等に取り組んでおり、ボランティアや体験実習の受け入れも行っています。

障害者のことをもっと知りたい、ボランティアをしたい、将来、福祉の現場で働いてみたい等と思われる方、まずは見学にいらしてください。笑顔一杯の利用者と職員がお待ちしています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】火~土		小学生~ 高校生	施設内見学	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】火~土	10時~15時	小学生高学 年~高校生	手話体験 点字体験 車椅子体験 ボランティア体験 職業体験	Δ
講師派遣	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】火~土		小学生~ 高校生	障害者福祉について 手話体験 点字体験 車椅子体験	Δ
交流会	0	応相談	【時期】応相談 【曜日】火~土	【午前】 10時~11時 【午後】 13時半~14時 半	小学生~ 高校生	利用者との交流行事への参加	Δ
その他							

その他特記事項

1回の受入人数は内容により相談に応じます。新型コロナ他、感染症が流行しているときは原則受入不可となります。派遣は相談に応じます。

KFJ多摩はなもも

郵便番号: 〒214-0014

住 所:川崎市多摩区登戸2249-1

電話番号:044-930-3431 FAX:044-934-1165

メール: hanamomo@kfj.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

障害をお持ちの方々に日中活動の場を提供し、様々な活動を通して安定した地域 生活が送れるように支援しています。外部業者より受託した簡易作業や手工芸(ビー ズアクセサリー・刺し子の布巾)、園芸や運動、音楽、フラワーアレンジメントなどの活 動、季節ごとの行事やバスハイクなど外に出かける行事も実施しています。

地域交流・地域貢献にも積極的に取り組み、近隣の小学校で行われる福祉学習や地域清掃に参加したり、地域のコミュニティーガーデンで近隣の方々とお花を育てています。

読み聞かせやフラワーアレンジメント、音楽活動ではボランティアさんに活躍していただき一緒に楽しんでいます。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	1か月前 までに。	月〜金 時期については 応相談。	午前 10:00~11:30 午後 13:00~14:30	・小学校 高学年~ 高校生 ・地域の方々 ・ボラ団体	•施設説明	
体験受入	0	1か月前 までに。	月~金 時期については 応相談。	午前 10:00~11:30 午後 13:00~14:30	・小学校 高学年~ 高校生 ・地域の方々 ・ボラ団体	・作業体験 ・職場体験 ・ボラ体験	
講師派遣	0	2か月前 までに。	月〜金 時期については 応相談。	午前 10:00~12:00 午後 13:00~15:00	・小学校 高学年~ 高校生 ・地域の方々 ・ボラ団体	・福祉について・施設の役割や 仕事について・車いす介助	Δ
交流会	0	1か月前 までに。	月〜金 時期については 応相談。	午前 10:30~11:30 午後 13:30~14:30	・小学校 高学年~ 高校生 ・地域の方々 ・ボラ団体	・音楽やレクリ エーションなど。	
その他	声 15						

KFJ多摩はなみずき

郵便番号:〒214-00

住 所:多摩区登戸2249-1

電話番号:044-930-4571 FAX:044-934-1166

メール:<u>hanamizuki@kfj.or.jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

KFJ多摩はなみずきは、総合福祉施設「KFJ多摩」3階にある就労継続支援B型事業所です。 日中の活動としては、外部業者から受託した作業(菓子の箱詰め、機械部品の組立て、電球やポプリの 袋詰め、緩衝材作りなど)やパン工房「ア・レーズ」による自家製パンの製造・販売に取り組んでいます。 パン工房では、保育園の園児さんとの「親子パン作り体験」や児童館利用のお子さんとの「パン作り体験」 を行っています。

また、希望に応じて一般就労等への移行に向けた支援を、関係機関と連携してして行っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	ーヶ月前 までに	月〜金 時期については 応相談	午前 10:00~11:30 午後 13:30~15:00	・小学校高学 年~高校生 ・地域の 方々 ・ボラ団体	•施設説明	Δ
体験受入	0	一ヶ月前までに	月〜金 時期については 応相談	午前 10:00~11:30 午後 13:30~15:00	・小学校高学 年~高校生 ・地域の 方々 ・ボラ団体	・作業体験 ・職業体験 ・ボラ体験	
講師派遣	0	ニヶ月前までに	月〜金 時期については 応相談	午前 10:00~12:0 0午後 13:30~15:00	・小学校高学年~高校生・地域の方々・ボラ団体	・福祉について・施設の役割や 仕事について	Δ
交流会	0	一ヶ月前までに	月〜金 時期については 応相談	午前 10:00~11:30 午後 13:30~15:00	・小学校高学年~高校生・地域の方々・ボラ団体	・レクリエーション	
その他	=						

夢花工房ぽぱい

郵便番号: 〒214-0036

住 所:川崎市多摩区南生田4-12-5

電話番号: 044-976-6481 FAX: 044-789-9511

メール: popai@marble.ocn.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

夢花工房ぽぱいは主に知的障害の方を対象とした生活介護事業所です。利用者様の特性に合わせた4 つのグループで構成されており、工賃につながる生産活動と、創作や趣味活動、また音楽活動など行っています。日々の活動は、それぞれの個性や希望に合わせて計画が立てられ、その日常がより充実したものになるよう、工夫しています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目 受入 依頼時期 対応可能 時間帯 明明・曜日 (1回の 時間) 時間)	「
施設見学 O 応相談 【時期】	
体験受入 O 応相談 【時期】 応相談 【曜日】 月~金 本験内容にて応相談	
講師派遣 △ 応相談 【時期】 「公相談 【年前】 9時~12時 【曜日】 「日本金」 「13時~17日	´ 心怕淡 障害につい(△ △ / / / / / / / / / / / / / / / /
交流会	・
その他特記事項	

川崎授産学園

郵便番号: 〒215-0001

住 所:川崎麻生区細山1209

電話番号:044-954-5011 FAX:044-954-6463

メール: info@seiwa-gakuen.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎授産学園は、国際障害者年(1981年)に「人間の尊厳と社会的公正をめざし、ここに、市民世代連帯の共同の事業として、この学園を設ける」という基本理念のもと、障害者のための複合施設として開園しました。

緑豊かで広大な敷地の恵まれた環境の中に、入所施設(つばき寮)と通所施設(つつじ工房)、があり、 作業やクラブ活動、行事等を通して、地域で自立生活を営むための支援を行っています。

また、天体観望会をはじめ、多くのボランティアさんとイベントや講座等を開催し、地域の方たちとの 交流を深めています。

その他の事業・短期入所・グループホーム・障害者相談支援センター

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	1ヵ月前	【時期】 通年 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※1時間以内	小学校~ 高校生 ※(10人以 内)	・オリエンテーション・施設内見学	Δ
体験受入	0	2ヵ月前	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や全日など 体験内容によっ て応相談	小学校~ 高校生 ※(2人以 内)	・作業参加・話し相手・レクリエーション・散歩・整容補助・食事見学	Δ
講師派遣	0	2ヵ月前	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~16時 ※1時間以内	小学校〜 高校生 ※派遣は1 人まで	・福祉について・障害について・障害者施設について 等	Δ
交流会	0	2ヵ月前	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※2時間以内	小学校~ 高校生 ※(10人以 内)	・音楽など学校で 用意した発表 ・施設行事への 参加	Δ
その他							

その他特記事項

冬季は感染症対策のために体験受入はなるべく遠慮して頂いております。

CAMP ソレイユ川崎

郵便番号: 〒215-0001

住 所:川崎市麻生区細山1203

電話番号:044-959-3003 FAX:044-954-5581

メール:<u>soleilkawasaki@misasakai.or,jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 □FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

ソレイユ川崎は、賑やかな店舗が並ぶ新百合ヶ丘駅から車で10分の場所で、市街化が進むエリアでありながら、まわりには貴重な野鳥のさえずりが聞こえる緑豊かな樹林地に囲まれた里山にあります。そして、敷地内には遊歩道沿いに彩った果樹や癒しのヤギが出迎え散策を楽しませてくれます。

川崎市唯一の重症心身障害児・者の施設であるソレイユ川崎は、H17年4月1日に開設し、小児科の医療機関でもあるため、医療職や福祉職、リハビリ職など多くの専門職が集う施設です。ソレイユ(=フランス語で「太陽」の意味)のように人々の笑顔とエネルギーにあふれる、そんな施設づくりをめざし歩み続けています。自然豊かで太陽のように暖かい「ソレイユ川崎」へぜひ一度お越しになってください。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応	
施設見学	0	応相談	平日のみ (土日祝日応 相談)	9時~18時 (最長1時間30 分)	侵長1時間30 │ 12歳以上 │ ^{- 施設内見字} │ 		0	
体験受入	0	応相談	応相談	9時〜18時 (上記時間内で 応相談)	体験内容に よって応相 談(屋内の 場合、12歳 以上)	車いす体験 ボランティア体験 等	Δ	
講師派遣	Δ	応相談	応相談	9時〜18時 (上記時間内で 応相談)	小学校~高 校生	重度障害者について(ソレイユ川 崎で生活される 方々について)	Δ	
交流会	Δ	応相談	応相談	午後 ソレイユ川崎の ご利用者様の 活動時間によっ て変動	12歳以上	利用者との交流 施設行事への参 加等(ボランティア として)	Δ	
その他								

その他特記事項

新型コロナウィルス流行時は、感染予防のため、上記について直接受け入れは困難なため、施設見学のみ、オンライン対応とさせて頂きます。

百合丘日中活動センター

郵便番号: 〒215-0011

住 所:麻生区百合丘2-8-2

電話番号:044-281-614 FAX: 044-959-2812

メール:<u>hokuriha@kfj.or.jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

百合丘駅からなだらかな坂を昇り約10分、北部リハビリテーションセンター内の1階にあるのが百合丘日中活動センターです。多機能型の通所施設で4つの事業を展開していて、① 就労移行支援 ②就労継続支援B型 ③生活訓練 ④生活介護 を実施しています。電車、バスを使ってくる人、送迎車を利用してくる人など、日々50名前後の方が利用しています。 毎年、10月ごろに北部リハビリテーションセンター内の全事業所が協力し「北リハフェスタ」を開催し、地域の方々との交流を図っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~ 【午後】 13時30分~ 見学は1時間 位	小学校~ 高校生 ※(5人以 内)	施設内見学	Δ
体験受入	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や全日など 体験内容によっ て応相談	小学校~ 高校生 ※(2人以 内)	・ボランティア体 験・職業体験 ・福祉車両等利 用体験	Δ
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~15時	小学校〜 高校生 ※派遣は2 人まで	福祉について 障害について 障害者施設につ いて 等	Δ
交流会	0	1か月前	【時期】 10月 12月	半日単位 応相談	小学校~ 高校生	利用者との交流 施設行事への参加等	Δ
その他							

百合丘障害者センター(北部リハビリテーションセンター内)

郵便番号: 〒215-0011

住 所:川崎市麻生区百合丘2-8-2

電話番号:281-6621 FAX:966-0282

メール: 40yurigc@city.kawasaki.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他

施設のPR

北部リハビリテーションセンターは、障害の有無に関わらず、リハビリテーションを必要とするすべての方を対象とし、リハビリテーションの理念に基づく専門的かつ総合的支援の提供を官民協働で取り組む複合施設として、平成20年4月に設立されました。その組織の一つである百合丘障害者センターは、障害者更生相談所および精神保健福祉センターの分室機能を併せ持つ行政機関でもあります。幅広い相談に対応するため、さまざまな関係機関と連携し、地域支援を行っています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日			内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~15時		館内紹介	×
体験受入	×	×	×	×	×	×	×
講師派遣	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 14時~16時 ※1.5時間以内		応相談	Δ
交流会	×	×	×	×	×	×	×
その他	声 巧						

障害者支援施設(通所)しんゆり

郵便番号: 〒215-0021

住 所:川崎市麻生区上麻生 3-22-12

電話番号:044-952-5451 FAX:044-952-4507

メール: info@seiwa-shinyuri.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

「しんゆり」は、主に知的障害をもたれている、18歳以上で障害程度区分 3以上の方が日中活動を行う場として、小田急線「新百合ヶ丘」駅から徒歩8分程度 の場所で、大きな公園(上麻生隠れ谷公園)に面した住宅地の一角にて運営している 施設です。

ご利用される皆様には、ゆとりのある時間を提供できるよう、また、軽作業や人とのかかわりを通しながら、楽しくご利用いただけるように努めております。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入時 間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月 ~ 金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時半~15時	小学校〜高 校及び障害に 関心もたれて いる地域の団 体等	施設内見学 障害について	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月 ~ 金	半日や全日など 体験内容によっ て応相談	小学校〜高 校及び大学・ 専門学校	ボランティア体験 職業体験等	Δ
講師派遣	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月 ~ 金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~16時	小学校~高 校及び障害に 関心もたれて いる地域の団 体等	障害施設につい て	Δ
交流会	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月 ~ 金	【午前】 10時半~11時 【午後】 14時~14時半	20人以内	施設行事への参加・参加者が用意したプログラムを通した交流会	×
その他							

その他特記事項

感染症が発生した場合等は、その状況により、急な中止・延期等をお願いする場合がございますことをご承知ください。来園にあたっては感染防止策など十分なご配慮をお願い致します。その他お気軽にご相談ください。

しらかし園

郵便番号: 〒215-0023

住 所:神奈川県川崎市麻生区片平5丁目24番1号

電話番号:044-988-5503 FAX: 044-988-2025

メール: ikuou-shirakashi1988@asahi.email.ne.jp

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

小田急多摩線五月台駅から徒歩5分、公園のすぐ隣にある施設です。生活介護事業と就労継続支援B型事業を行い、定員は37名となっています。育桜福祉会の一事業所として、法人理念である【心の風景を自由に表現できるキャンバスの創造を目指して】の基、利用者の方ひとりひとりの個性を大事にし、その人がその人らしく過ごせるよう、日々いろいろな活動を提供しています。

作業内容としては、部品の封入、箱の組み立てなどの軽作業を中心に行っています。その他の活動内容として、健康増進・楽しみのためのプログラムや社会マナーの獲得のためのプログラム等を行っています。毎年10月には、地域の関連施設と合同のお祭りを開催しており、夏ごろからはそのお祭りで披露するためのチアダンスの練習も行っています。地域連携も重要課題として、これからも地域の一員として活動していきます。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~15時 ※2時間以内	小学校〜 高校生 ※1回で5名 程度まで	施設内見学	×
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や前日など 体験内容によっ て応相談	小学校〜 高校生 ※1回で5名 程度まで	ボランティア体験 職業体験 施設内での各種 体験 等	×
講師派遣	Δ	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 9時~12時 【午後】 13時~17時	小学校~ 高校生 ※派遣は1 ~2名	福祉について 障害について 障害者施設につ いて 等	×
交流会	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	【午前】 10時~12時 【午後】 13時~15時 ※2時間以内	小学校~ 高校生 ※内容に よって、1回 で10名程度 まで	利用者との交流施設行事への参加 等	×
その他							

その他特記事項

・感染症対策のため、来所の制限など上記の内容から変更の可能性がありますのでご了承ください。

川崎市北部地域療育センター

郵便番号: 〒215-0023

住 所:川崎市麻生区片平5-26-1 **電話番号**: 044-988-3144 FAX:

メール:

施設への連絡手段: ■電話 □FAX □メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市北部地域療育センターは、0歳から18歳までの障がいのある、あるいは発達が気になるお子さんが通われる施設です。お子さんの特性をよく見ながら、地域で楽しく、充実した生活が送れるように、保護者、地域の皆様とともにお子さんの一生を考えながら、今必要な支援に取り組んでいます。

(何をするところ?)子育てに特別な支援を必要とするお子さんが地域で安心して暮らすお手伝いをしています。 (どんなサービスがあるの?)相談(地域支援)、診療所(個別支援)、児童発達支援(通園療育・短時間通園療育)

(どんな人がいるの?) 医師、看護師、保育士、児童指導員、心理士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー、相談支援専門員、総務(事務・用務・栄養士)

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	9:00~17:00 1時間以内	小学生~ 高校生 10人程度	施設内見学	Δ
体験受入	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	半日や全日など 小学生~ 体験内容によっ 高校生 て 1日に2~3 応相談 人程度		×	
講師派遣	0	応相談	【時期】 応相談 【曜日】 月~金	9:00~17:00	小学生~ 高校生 講師職種や 人数は応相 談	発達支援各種	0
交流会	×						
その他							

川崎市柿生学園

郵便番号: 〒215-0025

住 所:川崎市麻生区五力田2-20-10

電話番号:044-987-1511 FAX:044-987-5110

メール: <u>kakiogakuen@kfj.or.jp</u>

施設への連絡手段: ■電話 ■FAX ■メール □その他(来所相談も可)

施設のPR

川崎市柿生学園は昭和61年開所の34年間の歴史を持つ障害者施設です。小田急多摩線五月台駅より徒歩5分の緑豊かな住宅街の中で現在男性30名、女性30名、計60名の重度の障害を持たれた方たちが毎日楽しく生活しています。これからも地域の方たちと共に歩んでいきたいと考えているのでもっと地域の方に施設を知っていただきたいと思っています。興味のある方はご連絡お待ちしております。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能 時期・曜日	対応可能な 時間帯 (1回の受入 時間)	対象	内容	オンライン 対応
施設見学	0	基本予 定日1週 間前まで に	平日	10:00~16:00	小中学生	施設内見学と説明	×
体験受入	0	基本予 定日1週 間前まで に	平日	9:30~11:30	小中学生	日中活動の支援 における職業体験	×
講師派遣	×						×
交流会	×						×
その他	×						×

その他特記事項

※新型コロナウィルス感染が落ち着くまで受け入れはご遠慮いただいています。

くりの丘

郵便番号: 〒2150032

注 所:川崎市麻生区栗木台5-17-19

電話番号:044-819-5410 FAX: 044-819-5412

メール: kurinooka@kfh.or.jp

施設への連絡手段: ■電話 □FAX ■メール ■その他(来所相談も可)

施設のPR

平成25年にできた施設です。

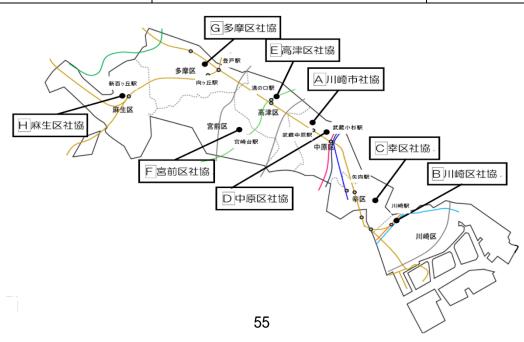
黒川の里近くの自然豊かな場所で、のんびりと自主製品づくりや受注作業をしています。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

可否 時期・曜日 (1回の受入	
施設見学 O 随時 【時期】 応相談 【曜日】 月~金 【午前】 10時~12時 【午後】 13時30分~15 時 (10人以 內)	×
体験受入 O 随時 【時期】 応相談 【曜日】 月~金 応相談 ハ学校~ 高校生 ※(10人以 内)	×
講師派遣 ×	
交流会 ×	
その他を記事項	

福祉教育の相談窓口について

組織名	住所/開所時間	連絡先
A川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター (川崎市社協)	中原区上小田中 6-22-5 川崎市総合福祉センター 6 階 8:30~17:00 (月~金)	TEL 739-8718 FAX 739-8739
B 川崎区社会福祉協議会 (川崎区社協)	川崎区富士見 I-6-3 読売川崎富士見ビルB-I棟6階 8:30~17:00 (月~土) 火・木は 21:00 まで	TEL 246-5500 FAX 211-8741
C 幸区社会福祉協議会 (幸区社協)	幸区戸手本町 I-II-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ 8:30~17:00 (月~土) 火・金は 21:00 まで	TEL 556-5500 FAX 556-5577
D 中原区社会福祉協議会 (中原区社協)	中原区今井上町 1-34 和田ビル 1 階 8:30~17:00 (月~土) 火・木は 21:00 まで	TEL 722-5500 FAX 711-1260
E 高津区社会福祉協議会 (高津区社協)	高津区溝口 1-6-10 てくのかわさき 3 階 8:30~17:00 (月~土) 火・木は 21:00 まで	TEL 812-5500 FAX 812-3549
F 宮前区社会福祉協議会 (宮前区社協)	宮前区宮崎 2-6-10 宮崎台ガーデンオフィス 4 階 8:30~17:00 (月~土) 火・金は 21:00 まで	TEL 856-5500 FAX 852-4955
G 多摩区社会福祉協議会 (多摩区社協)	多摩区登戸 1891 第 3 井出ビル 3 階 8:30~17:00 (月~土) 火・木は 21:00 まで	TEL 935-5500 FAX 911-8119
H 麻生区社会福祉協議会 (麻生区社協)	麻生区万福寺 I-2-2 新百合 2 I ビル I 階 8:30~17:00 (月~土) 火・木は 21:00 まで	TEL 952-5500 FAX 952-1424



	4	学 3	冒申	żλ	聿										
		ナ F	<u> </u>	<u> </u>	—					記入日	年		月		日
主催団体名								電記	£						
学校名								电加	2						
(フリガナ) 担当者名								Fα	×						
住所	川崎市		_							_					
	第1希望		年	月		日	()		校時		:	~	:	
開催 希望日時	第2希望		年	月		日	()		校時		:	~	:	
	第3希望		年	月		日	()		校時		•	~	:	
会場									駐車	基場の有無		あり		なし	
対象	学年			年	人数			名	2	クラス数					
学習の 目的・ ねらい															
		第1希	音望				第2	2希望				第3着	令望		
本時の 学習内容			2.体 馬 4.交流					ž 2.1			1.施設 3.職員	设見学 【派遣			
	その他 希望内容														
備考															

[※] 貸出し希望物品等がございましたら、社会福祉協議会にご相談ください。

· – – – – – – – – – – – – – – – – – – –		- 毛					
<u>ナ</u>	省和台	百		記入日	年	月	日
主催団体名 (学校名)							
(フリガナ) 担当者名							
開催日	年	月	日 ()	:	~	:
体験先							
依頼ルート	・直接		・社協経由	1	・その他()
当日の様子							
学習に参加した人数		J	ζ.				
学習で得られた効果 (授業後の様子も 記入いただけると ありがたいです)							
学習の中で 感じた課題							
/ ** **							

※当日使用したレジュメや資料がございましたら、I部添付してください





発 行:2021年3月

編 集:社会福祉法人川崎市社会福祉協議会

施設部会 障害福祉施設協議会

住 所: 〒211-0053 川崎市中原区上小田中 6-22-5

電 話:044-739-8717 FAX:044-739-8737

メール: shisetsu-dantai@csw-kawasaki.or.jp





